

共同デスク 14号 (2018年5月2日)

東京国公だより 27号
関ブロニュース 24号

【電話】 03-3501-6973

【FAX】 03-3500-4391

【Eメール】

office@tk-kokko.org

URL: <http://tk-kokko.org/>

第89回メーデー全国307ヶ所で15万人参加

「働かせ改革」反対、9条改憲STOP、安倍政
権退陣を求めて中央会場には28000人

データー改ざん、ねつ造、隠ぺいで国民を欺き、労働法制改悪や9条改憲に突き進む安倍政権を退陣に追い込もうと1日、第89回メーデーが全国307ヶ所で開かれ、15万人以上が参加しました。東京・代々木公園の中央会場は2万8000人(主催者発表)の参加でした。

汗ばむ陽気のなか、「安倍内閣は総辞職せよ」「憲法9条守ろう」「長時間労働なくせ」などのプラカードを手に、都内をデモ行進しました。



山梨メーデーでは上野光正山梨県労連議長（山梨県国公議長）が主催者代表挨拶

山梨県では甲府市緑が丘公園を会場に、第89回労農商統一メーデーが900人の参加で開かれました。

主催者あいさつで上野光正山梨県労連議長（山梨県国公議長）は「メーデー成功で最悪の政治を進める安倍政権退陣の流れをつくろう」と呼びかけました。

公務労組の代表は「職場では月80時間の過労死ラインを超える残業をしている仲間の数がここ数年高止まり。安心できる職場にするためには人を増やし、仕事量を減らすことだ。団結してがんばりたい」と決意表明しました。

政党からは日本共産党の田村智子副委員長・参院議員や民進党の宮沢由佳参院議員ら4人が連帯のあいさつをしました。

2年ぶりの統一メーデー開催 新潟

新潟市では、連合加盟一部組合の「元祖5・1メーデー実行委員会」と、新潟県労連中心の第89回メーデー県中央集会実行委員会が、2年ぶりに統一メーデー（総がかりメーデー）を開き、1400人が参加しました。

「安倍9条改憲阻止、『働き方』改革やめよ、原発ゼロ・憲法が生きる県政を」のローガンを掲げ、日本共産党の藤野保史衆院議員、自由党の森ゆうこ参院議員、無所属の黒岩宇洋衆院議員（代理）、社民党、新社会党、緑・にいがたの代表が連帯あいさつしました。

全港湾新潟支部委員長代行の長谷川貢氏が主催者あいさつ。「安倍政権の下で、くらしも9条も壊される事態。政治を変えてくらしを守ろう」と訴えました。県労連の佐藤一弥議長は「すべての職場から安倍政権を倒す運動を飛躍させよう。知事選で県民の願いにこたえる候補を勝利させよう」と強調しました。

森議員は「安倍政権は改ざん、捏造（ねつぞう）、隠蔽（いんぺい）のオンパレード。もう許されない。安倍政権を倒そう」と力強く訴えました。藤野議員は「今も過労自殺に追い込まれる深刻な事態が続いている。安倍『働き方改革』を許さず、市民と野党の共同で安倍政権を倒そう」と訴えました。